

発行：働き方改革プロジェクトチーム
 栃木市教育委員会事務局
 教育総務課教育政策係
 電話：0282-21-2467
 FAX：0282-21-2689
 Email：kyoumu02@city.tochigi.lg.jp



～ Time is Treasure ～

★教職員の皆さんのアイデアを融合し、働きやすく、そして、働きがいのある学校を目指した主体的な取組事例を紹介します！

都賀中学校

取組紹介①

「業務の削減」と「教職員の意識改革」を目指して

プロジェクトチーム「カエル会議」を立ち上げたところ、7名の先生が率先してメンバー入りしてくれました。7月より、概ね月に1回1時間程度の会議を開催し、その内容を職員会議で周知して共通理解を図り、全職員でより働きやすい学校づくりを進めています。

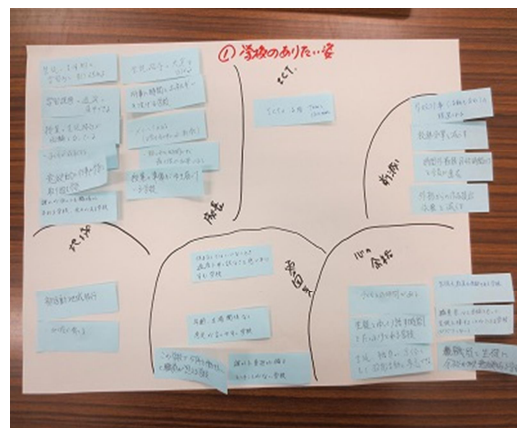
【カエル会議の手順】

①働き方改革を通じて、ありたい学校の姿を考え、決定する。

～都賀中教職員が目指す、ありたい学校の姿～

子どもの成長のために、取捨選択した業務にパワーを注ぐことで、教職員が熱意とゆとりをもって指導にあたることできる、地域に開かれた学校。

- ②ありたい学校の姿の達成を妨げている要因を洗い出す。
- ③要因を分解し、その原因を見つけ出す。
- ④原因に対する解決策を考える。
- ⑤とりあえずやってみる。
- ⑥解決策を振り返り、軌道修正する。



【解決策の一例】～今日は何時にカエル？～



- ① 出勤簿の横に、ミニボードを置いておく。
- ② 出勤簿に印を押したら、昨日の結果を振り返る。
※画面左側
- ③ 本日の退勤予定時間の枠に名札を移動する。
※画面左側から右側へ
- ④ 全員の名札が移動したら、職員室前面に掲示する。
- ⑤ ①～④を毎日繰り返す。

職員の声

- ・退勤時間を自ら設定することで、その日の業務を計画的に進められるようになってきました。
- ・設定どおりに行く日もあれば、そうでない日もあります。少しでも早く帰ることができるよう努めたいです。

「まずはやってみる」を最優先に！

都賀中教頭より



取組紹介②

大平西小学校

夏休み、日頃感じている課題の解決に向けて、教職員みんなで様々なアイディアを出し合い、考える研修を行いました！

本年度、早稲田大学の小田郁予先生をお招きして、夏の教員研修を行いました。「仕掛学」について学んだその後、「今、私たちの職場（学校）で改善出来たらいいこと」に対しての解決方法を、「仕掛け」のFAD要件に照らしあわせてアイディアを出し合う活動をしました。

「仕掛学」の仕掛けは、「人がつい、したくなるように間接的に働きかけて行動を引き起こして問題解決を図っていくもの」で、「仕掛け」によって嫌な思いをしない、負担を感じないようにFAD要件（下の囲み）に注意しながら取り組みそうなアイディアを出し合いました。研修の中では「先生方の働き方改革」に向けても、今すぐに取り組みそうな楽しいアイディアが出されました。

仕掛けに必要なFAD要件

F: fairness(公平性)

A: attractiveness(誘因性)

D: duality of purpose(目的の二重性)

仕掛ける人も仕掛けられる人も損をしない！

仕掛け自体が楽しめる！ワクワクする！

仕掛けられる側、仕掛ける側が異なる目的で仕掛けを活用する！

6時までにタイム
カード押すと
きれいな音楽♪

学年お仕事
ビンゴ

ブロックごとに
残業時間調べ
(少ないブロックにむつ
み会よりご褒美を渡す)

校務分掌の細分
化（一人で抱え
込まない…）

職員室の椅子を
バランスボール
にする

ブロック毎に週
1で早帰りの日
を決め退勤する

月1で「ブロッ
ク定時デー」を
設定する



2学期制にならな
いかなあ…

4時30分に
「蛍の光」
を流す

清掃を毎日
行わず、その分、
早く下校させる

仕事のスリム化
業務の見直し
(行事)を
全職員でやる

最終退勤時間
(時間外)のグ
ラフを掲示する

管理職の方が
声をかけてくれ
たら…

6時には帰りま
しょう！を
合言葉にする！

夏期教員研修の様子(働き方改革のアイディア)

研修後、まずできることとして、「定時に音楽を流す」、「清掃なし day を設ける」など、できることを実際に始めています。続けていく中で続けられないこと、修正が必要なことが出てくるとは思いますが、教職員みんなの声、アイディアを取り入れ、活かす働き方改革に取り組んでいます。

まずは、みんなで楽しく取り組めることから！ 大平西小教頭より

